

歯科保存学研究分野 歯内治療科

歯科保存学研究分野ならびに歯内治療科では、『歯のより永い保存を目指した研究と臨床の追求』をコンセプトに、研究においては“幹細胞・iPS細胞を用いた再生研究”ならびに“新たな歯髄保護材料の開発”、臨床においては“マイクロスコープやCBCTを活用した先進的歯内治療”をおもに行っています。さらに、それらを支える“リサーチマインドを携えた人材の養成”のための学生・大学院・臨床教育にも力を入れています。



九州大学病院 歯内治療科
マイクロスコープ、CBCT、
先進的歯科材料等を用いた
“高度先進歯内治療”

九州大学歯学研究院 歯科保存学研究分野
・歯源性幹細胞を用いた“歯周組織再生研究”
・より効果的な“新規歯髄保護材の開発研究”
など

九州大学歯学部
・学生講義
・学生基礎実習
・病院臨床実習
・チュートリアル教育
・国試対策
・大学院教育

私たちのコンセプト

“歯の保存”にこだわった研究と臨床の追求—そのために必要なこと

Progress of DRT

- ◆ Diagnostic capability 診断力
- ◆ Research mind 研究 (+ 探求心)
- ◆ Technical Skill acquirement それぞれの熟練技術